

石炭・コークス・可燃物用 マイクロコンピュータ一体型硫黄分析装置

商品番号: KT-TE14



前書き

石炭、コークス、可燃物の分析用に設計されたこの一体型マイクロコンピュータ硫黄分析装置は、GB/T214-2007規格に準拠した自動電量滴定法を提供します。0.00001の分解能、高速多段階校正、インテリジェントな終点判定、白金電極を備え、産業用ラボでの連続稼働にも対応する高い信頼性を誇ります。

詳細を学ぶ

用途	説明	主な利点
火力発電	ボイラー供給前の微粉炭および混合燃料の定量的スクリーニング。	環境二酸化硫黄排出基準への準拠を保証し、排煙脱硫システムの指針となります。
冶金・コークス製造	原料炭、冶金用コークス、高炉還元剤の厳格な監視。	溶鉄への過剰な硫黄混入を防ぎ、鋼の延性と加工効率を保護します。
石炭採掘・選炭	原炭、洗浄済み精炭、中炭、鉱山尾鉱のオンラインおよびラボ品質評価。	迅速な発熱量対硫黄比データを提供し、石炭の混合、洗浄収率、商業価格設定を最適化します。
脈石・鉱物廃棄物の有効利用	石炭脈石、オイルシェール、固体炭素質鉱物残留物中の硫黄濃度のプロファイリング。	耐火レンガ製造や、酸流出のない安全な埋め立て処分用に鉱物副産物を分類します。
商業検査ラボ	GB/T 214-2007に基づく高スループットの契約品質検証およびコンプライアンス試験。	1試験あたり3〜9分という迅速なターンアラウンドタイムで、反論の余地のない非常に再現性の高い分析レポートを提供します。
石油化学・合成燃料	重質石油コークス、石炭液化固体、二次産業燃料の試験。	分解触媒や下流の精製反応器を劣化させる腐食性硫黄前駆体を特定します。
環境廃棄物燃焼	都市固形廃棄物RDF、バイオマスブリケット、産業汚泥中の硫黄濃度の測定。	酸性ガススクラバーのサイズ決定や環境許認可基準の評価に必要な化学量論的データを提供します。

仕様パラメータ	値 / 動作特性
製品モデル参照	KT-TE14
試験方法	マイクロコンピュータ制御電量滴定（燃焼法）
管理分析規格	GB/T 214-2007（石炭中の全硫黄の測定）
硫黄測定範囲	0.00%〜99.99% 全硫黄
最小分析分解能	0.00001 (1×10^{-5} / 0.001%)
単一試料分析時間	3〜9分（自動試料供給、燃焼、戻り）
温度制御精度	1150 °C $\pm$ 5 °C（プログラム可能な動作温度設定値）
温度測定精度	クラス0.5工業用温度測定規格
加熱コア素子	高純度炭化ケイ素 (SiC) 抵抗加熱管

仕様パラメータ	値 / 動作特性
昇温能力	25 °C/分～30 °C/分（約35分で1200 °Cに到達）
試験準備安定化時間	冷間電源投入から安定した電気ベースラインまで ≤ 1分
電解セル仕様	マグネチックスターラー内蔵450 mL透明リザーバー
電極材料・構成	金属白金 (Pt) 分析インジケータおよびカウンター電極
キャリアガス作動流量	1000 mL/分 精製空気 / 酸素流
滴定終点検出	自動インテリジェントマイクロコンピュータ微分計算
校正アーキテクチャ	多段階線形および非線形数学的校正マトリックス
データアーカイブ機能	自動履歴照会およびログ記録を備えた内部不揮発性メモリ
動作電源	220 V ± 20% AC、単相、50 Hz
最大消費電力	≤ 2.2 kW（フル昇温時）